



〈8月定例会報告〉

始めに中山会長より東京都の助成金の問題の報告がある。流通委員会委員長松本義宏氏の司会進行のもと(株)ピアマレー社長瀧沢泰幸氏との協議会では初めての対談形式の講演会が行われた。出席者の知りたい部分を司会者の的を得た質問でとても分かり易く、瀧沢氏の商売に対する姿勢、ノウハウ、勝負どころ等、ベットの業界のことにとどまらず現在の日本人の欲するもののトレンドについてまで事細かく講演していただき大変有意義であった。最後に新入会員の紹介があり閉会した。

参加者39名

〈八王子ファッション協議会会員紹介〉

会員名 立野紀子 会員番号NO7

会社名 株式会社 立野捺染加工

住所 〒192

東京都八王子市中野山王1-9-1

TEL 0426-24-2175

FAX 0426-24-2177

創業は昭和11年6月で立野光太郎が有限会社立野捺染加工として設立する。昭和58年に株式会社立野捺染加工になる。現在従業員40名です。水着、ニット、セーター、Tシャツなどのプリントを主体にしています。染料、顔料、ラッカー、ラミネイト加工、箔などの多種の加工ができます。先日行われたアトランタオリンピックの男子日本代表の水着のプリントは当社が致しました。今後は、当社の手捺染の規模を生かした仕事をしていきたいと思ひます。

会員名 藤村 力 会員番号NO10

会社名 有限会社大串商店

住所 〒192

東京都八王子市中野上町1-18-14

TEL 0426-22-8808

TEL・FAX 0426-22-0740

創業は昭和28年で大串和二郎商店として大串和二郎が設立する。その後昭和37年1月1日より有限会社大串商店に改名し、現在の代表取締役は藤村力です。設立当初より八王子地区捺染加工の捺染工業薬品糊料を重点に販売する。その間、着尺ほぐし加工、ネクタイプリント、顔料プリント(浸染の一部)の染料材料を販売してきました。当初より捺染技術の向上のため常に最新の技術資料と材料を需要家に供給して参りましたが、今後も更なる技術向上のため努力して行く所存です。

〈9月定例会のご案内〉

アパレル業界、繊維産業業界での話題は「イタリアの強さ」で持ちきりですが9月定例会ではイタリア研究の第一人者の岡本義行先生をお招きしてイタリアのアパレル産業の現況、課題、企業の経営政策、構造改革など、八王子産地への提言など特別講演をお願いいたしました。会員の皆様の参加拜聴をお待ちします。東京都立繊維工業試験場の特別なご支援を受け開催いたします。

日時 9月3日(火) pm6:30-8:30

*時間厳守のこと

場所 都立繊維試験場 2F会議室

内容 ビジョン委員会主催

◇講演会 PM6:30-8:00

『イタリアの中小企業の成功の秘訣と

八王子産地への提言』

法政大学社会学部教授 岡本義行氏

質疑応答 PM8:00-8:30

協賛 東京都立繊維工業試験場

—— 岡本義行先生プロフィール ——

1947年生

略歴

1971年3月横浜国立経済大学卒業

1978年3月京都大学大学院経済研究科博士課程

1987年4月法政大学社会学部教授

専攻 理論経済学、企業論、イタリア経済

関連団体 日伊協会理事

主な著書

「高度情報化社会と市場経済システム」日経出版

「アパレル産業の日本の特徴」法政大学産研センター

「イタリアの中小企業戦略」三朋堂

「ニット製造業への提言」日本ニット工業協会

◇第五回展示会について

◇その他

展示会出品者は必ず御出席下さい。

〈10月定例会の日程変更のご案内〉

平成八年度事業計画では10月2日(水)の予定ですが、10月1日(火)に変更いたします。加藤文子先生のトレンド情報を予定しています。